

2022. 6/25^土 - 8/21^日

観覧料

一般 1,100(880)円 / 高・高専・大生 500(400)円 / 小・中生 300(240)円

● ()内は、20名以上の団体割引料金
● いわき市在住の65歳以上の方、身障者手帳・療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は無料
● いわき市内の小・中・高・専修(高等課程)・高専生は、土日に限り無料



《妖怪たちの森》1978年 ©水木プロダクション

主催：いわき市立美術館、福島民報社(創刊130周年記念事業)
NHK福島放送局、NHKエンタープライズ東北
企画協力：水木プロダクション
制作協力：NHKプロモーション

いわき市立美術館

〒970-8026 福島県いわき市平字堂根町4-4
TEL.0246-25-1111 FAX.0246-25-1115
URL:<http://www.city.iwaki.lg.jp/artmuseum.html>



開館時間

午前9時30分〜午後5時 (金曜日は午後8時まで) ※入場は閉館30分前まで

休館日

月曜日、7月19日(火) (ただし、7月18日、8月15日は開館)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催内容の変更や入場制限等を行う場合があります。最新の情報は当館HPをご確認ください。

水木しげる 魂の漫画展



《総員玉碎せよ！一聖(セント)ジョージ岬・哀歌ー》1989年



《ゲゲゲの鬼太郎》1985年



©水木プロダクション

『ゲゲゲの鬼太郎』などで知られる日本漫画界の鬼才水木しげる(本名 武良茂 1922・2015)。
彼は、鳥取県境港で過ごした少年時代に見た正福寺所蔵の「地獄極楽絵図」に心を奪われて以来、目に見えない世界を信じるようになり、生涯にわたって不思議な世界を探索・表現し続けました。
太平洋戦争の激戦地ラバウルで生死の境をさまよい片腕を失い、極貧時代を乗り越え、独自の漫画表現に到達した水木の画業を、漫画原稿や原画、愛用の道具、多彩な映像資料で紹介します。
探求心と洞察力、緻密な作画によって生み出された水木ワールドをどうぞお楽しみください。



《悪魔くん》1985年



《塗壁(ぬりかべ)》

会期中の催し

1 ギャラリートーク

講師：原口尚子(水木しげるの長女)
日時：6月25日(土)
①午前10時30分～②午後2時～
(各回30分程度)
会場・定員・参加費：展示室・各回10名・無料
(ただし、参加には観覧チケットが必要)

2 パフォーマンス 「のんきやあやや 紙芝居ライブ」

演者：街の紙芝居屋さん のんきやあやや
(三邑会・塩崎おとぎ紙芝居博物館正会員)
日時：7月17日(日) ①午前11時～②午後1時～
③午後3時～(各回30分程度)
会場・定員・参加費：3階セミナー室・各回20名・無料

3 実技講座「切り絵でつくるオリジナル妖怪うちわ」

講師：田中良平(切り絵アーティスト)
日時：8月6日(土) ①午前10時～②午後1時～
8月7日(日) ①午前10時～②午後1時～(各回1時間30分程度・制作内容はすべて同じ)
対象：小学生以上(ただし、小学3年生以下は保護者同伴)
会場・定員・参加費：3階セミナー室・各回8名・100円

●申込方法：1～3まで事前申込制、電話で応募。6月14日(火)午前10時より受付開始。定員になり次第締め切り。

- ブローグ 水木しげる劇場 〈波乱万丈人生紙芝居〉
- 第1章 武良茂アートギャラリー 〈少年天才画家あらかわる！〉
- 第2章 水木しげるの漫画研究 〈片腕で生み出す独自の画法〉
- 第3章 水木しげるの人気三大漫画 〈鬼太郎／悪魔くん／河童の三平〉
- 第4章 総員玉碎せよ！ 〈壮絶な戦争体験記〉
- 第5章 溢れる好奇心 人物伝
- 第6章 短編に宿る時代へのまなざし
- 第7章 妖怪世界へようこそ
- 第8章 人生の達人 水木しげる



交通のご案内

- JR常磐線 いわき駅南口より徒歩12分
- 高速バス(東京-いわき線、郡山-会津若松-いわき線、福島-いわき線) 平中町バス停より徒歩3分
- 常磐・磐城自動車道いわき中央ICより車で15分
- 駐車場は近隣の公共駐車場(P)をご利用下さい。
- 有料駐車場(P) (平新川、平十五町目)は、美術館をご利用の場合、最大3時間までの駐車券を1階受付にてお渡しします。
- 市役所駐車場(P)は、土日祝日は一般開放しています。

いわき市立美術館

〒970-8026 福島県いわき市平字堂根町4-4
TEL.0246-25-1111 FAX.0246-25-1115

URL: <http://www.city.iwaki.lg.jp/artmuseum.html>



@iwakicityartmuseum



@iwaki_city_art_museum



@iwakishibi

